

第 2 回市町村建設計画策定委員会（8/25）での意見と対応（案）

頁	段落、行等	質問・意見	対応
6	(2) 通勤・通学の状況	富山市からの流出を表で載せてはどうか。	富山市からの流出状況を図に追加します。 別添のとおり 新市の概況の詳細な数値は資料編にまとめて後日配付させていただきます。
28	「共生する」のタイトル	「にぎやかさ」を、「にぎわい」にしてはどうか。	「にぎやかさ」を「にぎわい」に修正します。
31	第 2 節 新市の将来像	7市町村が共通のビジョンを持って時間を掛けて新都市の都市像をつくっていくことが大切であり、また、地方分権の将来像を表していることから、「環境と創造の夢舞台」という将来像を支持する。 また、今後はさらに国内はもとより海外からの観光客の誘致等が重要視されることになり、「国際化」を踏まえて新都市の将来像を大切にして育てていく必要がある。	
		「夢舞台」は、演出や虚飾を連想させ、夢で終わるようなイメージを持つ。（対案：都市と自然が共生する創造のまち）	「夢」は、かつては実現できないもののイメージもあったが、今では「かなえるための夢」として使われることが多く、本計画の将来像でも後者の意味で「夢」を考えています。
		「創造の夢舞台」は理解できるが、「環境の夢舞台」という表現が適切かどうか疑問である。	「環境と創造」の夢舞台という考えで、持続可能な環境の中での創造活動、それが夢をかなえる舞台になると考えています。
		サブタイトルの「環日本海の交流拠点」と表現について、大山町から山田村への広がりなど多様な自然環境の要素を持つまちとしての表現にできないか。	将来像のサブタイトルについては今後の検討課題とさせていただきます。
	説明文 1 行目	新市の将来像の中に中山間地域という文言を入れることを望む。	（下線部分を追加） <u>発展しつづけるためには、海、中山間地域などからなる豊かな自然環境や</u>
32	1【健康・福祉の充実】 10 行目	健康・福祉の充実については、考え方として、負担と給付の問題について何らかの記述をして、適正なあり方を表現すべきでないか。	（下線部分を追加） <u>保健から医療、福祉まで、適正な負担と給付に基づく総合的なサービス</u>
	12 行目	「安心して子供を産み育てることができる環境づくり」をもう少し強調できないか。	（下線部分を追加） <u>地域の中で支えられながら、安心して子どもを産み育てることができる</u>
32	2【生活環境の向上】	「コミュニティバスの導入」は具体的な表現であり、ひとつの事業に縛られてしまう感じがするので、公共交通の充実、維持発展とすべきでないか。	「コミュニティバスの導入などにより」を削除します。

3 3	3 【自然との共生】 3行目	「神通峡，立山山麓」という具体的な表現でなく「新市をとりまく豊かな自然環境」でよいのではないか。	「神通峡，立山山麓をはじめとする」を「新市をとりまく」に修正します。
	4行目	現在有している、水と緑に象徴される豊かな自然を将来に渡ってしっかりと維持していくということを文章として表現すべきである。	(下線部分を修正・追加)農林水産業、スポーツや憩いの場でもあります。 <u>この水と緑に象徴される豊かな自然を大切に、将来にわたって維持していくため、環境との共生には充分配慮しながら....</u>
3 3	4 【産業の振興】 1 9行目 2 1行目	物見遊山的な観光に対するアンチテーゼとして使われている、「ツーリズム」という言葉を入れていただきたい。 また、海外からの観光客の誘致とそれに対する「もてなす」仕組みや雰囲気づくりに努める表現が必要でないか。	・(下線部分を追加)ブランドづくりを目指すとともに、 <u>グリーンツーリズム、エコツーリズム</u> などへの取り組みを強化します。 ・(下線部分を追加)観光拠点の整備充実を図るとともに、 <u>観光関連事業者や住民などにより観光客を暖かくもてなす仕組みづくり、ホスピタリティの醸成を図ります。</u>
	末尾	産業の振興にコンベンションの要素を盛り込んでいただきたい。	(産業の振興の末尾に下記文章を追加) また、これらの産業振興施策に加えて、交流拠点都市として内外の交流を支えるコンベンション機能の強化を図ります。
3 6	(1)軸整備の考え方	新市の将来イメージ図に長野、高山の表記があるので、「北陸の主要都市」ではなく、「隣接する県」などの表現が適切ではないか。	「北陸の主要都市」を「 <u>周辺の主要都市</u> 」に修正します。(説明図も修正)
3 7	田園環境共生ゾーン	「IC周辺の開発」という具体的な記述ではなく、優良農地の保全と同時に適正な土地利用を図るなどの表現がよい。	(下線部分を修正追加)生活拠点を中心に生活環境の充実を図るほか、 <u>優良農地の保全と同時に適正な土地利用の誘導を図ります。</u>
3 9	新市の将来イメージ図	大山町が自然環境だけしか見えないように見える。自然と都市部が一体感を持つような表現にならないか。	概念的な図案にし、大山町、婦中町、山田村付近のゾーニングを修正します。 別添イメージ図のとおり
		県の中央部丘陵地帯の位置付けとして、自然環境共生ゾーンを山田村、婦中町の一部の方へ配置できないか。	
		過去に「富山中央部丘の夢構想」として呉羽山丘陵から飛騨山脈へ続く一帯をレクリエーション空間として整備を図ってきたので表現できないか。	
		市町村境界、市町村名を入れないのならば、全体の形を地図にしないで、もっと概念的に図案化すればいいのではないか。	
		国土連携軸に「名古屋」を入れる。	「名古屋」を追加します。